

# 今が旬な若者たちのコーナーです。

ここでは宍粟出身、在住でスポーツ、芸能、産業などあらゆる分野で未来の可能性に挑戦している若い人をシリーズでご紹介いたします。皆様の応援をよろしくお願いします。

## 農業

田中 一成さん(たなか かずしげ) 29歳  
山崎町高所412  
トマト栽培一筋 4年目

大学卒業後、茨城県大洋村で馬の世話をしながら福祉と健康問題を模索、高齢化社会を守り抜くには安全な食にあるとの思いを募らせ、25歳でトマト栽培農業に挑戦。いま、4年目。年間約16トン出荷。今、旬な人です。そして、実行力と強い夢を持った好青年です。



## スポーツ

市川高等学校 野球部キャプテン  
八木 賢吾さん(やぎ けんご)  
1990年1月8日生まれ 18歳  
一宮町東市場707

177cm右投げ右打ち、守備は捕手  
【甲子園の感激】小さいときから甲子園に出場することが夢でした。夢が実現でき嬉しかった。みんなに支えられていることの思いを感じ感謝の気持ちで一杯です。  
【将来の夢】プロを目指したい。



報徳学園 野球部  
片山 玄陽さん(かたやま ひろたか)  
1989年4月11日生まれ 18歳  
山崎町金谷

175cm右投げ右打ち、守備はサード  
【甲子園の感激】甲子園でプレーできて、とても楽しかった。しかし、1回戦敗退、このくやしさをバネに再び甲子園に挑戦したい。すべてに感謝。  
【将来の夢】一生野球に携わっていたい!



## 編集後記

市民の皆様にご覧いただきたく見やすい紙面になるように心がけたつもりではありましたが、講案の内容上どうしても文字数が増え、また、各方面から多様な意見なり発言が出されています。見方を変えれば自由闊達な意見の紙面でもあります。見て頂き更なる改善の意見を賜りたく考えています。

過日、4月8日には県議会選挙も無事に終了し、県政と市政と連携できる新しい地方自治を目指して気持ちも新たに宍粟市議会の発展に寄与できますよう研鑽努力をいたす心を強く念じたところです。市民の皆様からのご要望ご意見をお願いいたします。

議会広報委員一同



自然保護のため再生紙を利用しています。



大豆インキで印刷しています。